

## 補正予算 283億8千万円

### 12月定例会

十二月七日、県議会十二月定例会が開会しました。  
今定例会では、新型コロナウイルス感染症対策や震災・原子力災害からの復興に向けた取組など、緊急に措置すべき経費について審議いたします。

県議会十二月定例会は、二十一日までの五日間の会期で開かれ

ます。今回、執行部から提出された議案には、新型コロナウイルス感染症対策として、

- ◆ 今後の感染拡大に備えた入院病床や宿泊療養施設の確保
- ◆ 自宅療養者への支援体制の更なる強化
- ◆ 「ワクチン・検査パッケージ」の活用などに対応するための検査体制の整備
- ◆ 「ふくしま感染防止

### 11月臨時会



十一月二十九日に県議会の臨時会が招集されました。今回提出された議案、職員給与および議員報酬を減額するための条例改正案のほか専決処分報告と承認に関する議案八件を審議し、いずれも可決・承認されました。  
十月に行われた議会構成の変更に伴い、この臨時会において商労文教委員長として初めて常任委員会の審議を取り切りました。  
コロナ禍における県内経済への影響からの早期回復や東日本大震災からの復興・再生、教育行政の更なる進展のため、精進を重ね与えられた職務を全うして参ります。

対策認定店」対象のプレミアム付き電子食事券の追加販売  
◆ 県産酒の消費拡大に向けたクーポン券の追加配布  
◆ 米価下落の影響を受けている稲作農家への種子購入支援  
◆ 震災・原子力災害からの復興として、  
◆ 避難地域等における医療復興を進めるための基金への積立て  
◆ 被災した農地や農業用施設の整備  
【裏面に主要事業一覧】  
これらを含む一般会計における補正予算の総額は、二百八十三億八千七百円、本年度予算の累計額は、一兆三千九百十二億七千八百円円となる見込みです。  
いずれも県政運営上、重要な案件ですので、しっかりと議論を重ねて参ります。

### 事業報告(大戸地区編) Check

【会津縦貫南道路大戸IC設置要望】  
今後事業が計画されている会津縦貫南道路第二工区の整備に関連して、二年ほど前から大戸地区の区長会様より会津高田上三寄線大戸町地内へのインターチェンジ設置の「要望書」を頂戴しております。現在、事業化に向けて関係各所と調整を進めているところでありますので、ルートを含め地元のご期待に添えるよう、引き続き県土局と協議して参ります。

【土砂災害対応】  
芦ノ牧地内における阿賀川の流域斜面の表層露出について、かねてより土砂崩落による河川狭窄箇所の影響が懸念されておりました。昨年度は県による調査を行い、今年度は、国庫補助の事業採択を受け実施設計を終えた段階です。  
今後、複数年度にかけ総額12億円程度(現時点の積算)の費用を投じ、山腹工などによる緑化を施して斜面崩落を防止する対策を講じて参ります。



### 第75回福島県総合美術展覧会 県展 会津特別展

今年六月に福島市で開催された第75回県総合美術展覧会(県展)の特別展が十二月二十三日から二十六日まで(四日間)、会津若松市文化センターで開催されます。

最高賞の県美術大賞に輝いた幅夏美さん(会津若松市)の他、日本画、洋画、彫刻、書の優秀作品や会津地方在住の招待作家の作品など合わせて約二十点が展示されます。コロナ禍で福島市で開かれた本展に行けなかった皆さま、この機会にぜひ会場に足をお運びください。  
展示時間は午前九時から午後四時(最終日は午後三時)まで、入場は無料です。





12月定例会および令和4年度知事要望調査活動



中央奥で説明しているのが佐藤義憲県議  
左手前から3番目が内堀雅雄知事

令和3年度12月補正予算主要事業一覧

【一面に関連記事】

■新型コロナウイルス感染症対策 計156億1,824万円

- ①入院病床の確保 (72億8,157万円)
- ②宿泊療養施設の確保・運営 (8億997万円)
- ③自宅療養者への支援体制強化 (6,956万円)
- ④ワクチン・検査パッケージ活用等体制整備事業 (35億円)
- ⑤ふくしま飲食店応援事業 (2億6,184万円)
- ⑥県産酒流通促進事業 (5,525万円)
- ⑦福島米生産意欲向上支援緊急対策事業 (3億4,704万円)

■震災・原子力災害からの復興 計68億3,632万円

- ①原子力災害等復興基金積立 (53億6,704万円)
- ②復興基盤総合整備事業 (1億6,789万円)

十一月十八日、自民党議員会は十二月定例会に向けて、新型コロナウイルス感染症対策本部及び6部会の44項目について、内堀雅雄知事に要望しました。

また、令和四年度の県政に対する重点要望についても、矢吹貢一政務調査会長のほか、総務部会、企画環境部会、商労文教部会、福祉公安部会、農林水産部会、土木部会の各部会から説明を行い、感染対策をはじめとした様々な課題に対し、全庁一丸となつて取り組むよう要望いたしました。

私も今回の知事要望に商労文教部会の部長として同席し、商工労働部門、教育行政部門全般に渡り内堀知事に説明を行いました。

部会、土木部会の各部長から説明を行い、

私も今回の知事要望に商労文教部会の部長として同席し、商工労働部門、教育行政部門全般に渡り内堀知事に説明を行いました。

「国際ドローン展」、「アグロ・イノベーション」、「鳥獣対策・ジビエ利活用展」視察報告



11月25・26日の二日間、東京国際展示場青海屋展示棟で開催されたイベントに参加してまいりました。

私は、こうしたイベントには毎年参加するよう心がけており、イベント会場内で無料で催される内閣府や各庁の担当者による講演やセミナーなどを拝聴して、最新の国の動向や業界の情

「鳥獣対策・ジビエ利活用展」視察報告

報などを得てきます。

今回も福島県が取り組む「イノベーション・コースト構想」へのヒントやICT・IoT技術を活用した先進農業の実証実験の報告、野生の鳥獣害対策への各種施策等、とても有益な情報を収集することができました。

今後の県政課題の解決に活用していきたいと考えています。

運転免許更新手続きの簡素化が本格運用となります

県警は、これまで試験の一部の警察署で導入していた運転免許更新手続きの簡素化の取組を十二月一日から本格運用に移行します。

申請と講習を別日に行っていました。試験導入で運用面に問題がないことが確認された為、恒常的な仕組みとして導入されました。

利用可能なのは福島郡山以外の十八署、七分庁舎です。なお免許更新期間を迎えた優良運転者が対象で、希望者は電話予約の上、指定された日に申請と講習を一日で済ませられます。

従来は運転免許センターがある福島、郡山以外の住民が最寄りの警察署で更新を行う際、

申請と講習を別日に行っていました。試験導入で運用面に問題がないことが確認された為、恒常的な仕組みとして導入されました。

スキー事業等支援事業を活用ください

一昨年は雪不足、昨年は待望の降雪で入込客を期待していた矢先の緊急事態宣言と、厳しい状況にある県内スキー事業者を支援するため、自民党会津支部議員団は今年度当初に

結果、県内小学生が県内のスキー場へ往來するために使用する貸切バス代の補助が決定しました。詳しくは県観光交流課(024-521-7398)まで。

12月の活動予定

- 【4日】 要望聴取会
- 【6日】 商労文教部会
- 【7日】 閉会、本会議
- 【9日】 本会議(代表質問一日目)
- 【10日】 本会議(代表質問一日目)
- 【14日】 本会議(一般質問一日目)
- 【15日】 本会議(一般質問二日目)、決算審査特別委員会
- 【16日】 常任委員会
- 【17日】 常任委員会
- 【20日】 常任委員会(採決)
- 【21日】 本会議、閉会

編集後記

今年も残すところ一か月を切り、例年であれば忘年会真っ盛りの時期ですが、先日民間会社が行った調査では、企業の七割が忘・新年会を「開催しない」と答えたそうです。